

SRセミナー「協働で支える、トキとの共生」

平成26年7月9日(水)

地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)

NPO 法人棚田ネットワークの 活動と佐渡プロジェクト



NPO 法人棚田ネットワーク
事務局長 高桑智雄

棚田ネットワークってどんなNPOなの？



わたしたちは棚田の応援団です

「棚田を通じて地域を守り、活性化させたい」という同じ思いを持ったさまざまな活動をつなぎ、うまく連携させていくサポートをしています。

棚田ネットワークってどんなNPOなの？

基本理念

わたしたち棚田ネットワークは、
祖先の知恵と苦勞がぎっしり詰まった大切な財産「棚田」を
ひとつでも多く残し、そのすばらしい文化を後世まで伝えていくための
様々な市民活動に取り組んでいきます。

棚田は今、人と生き物をつなぎ、農村と都市をつなぎ、過去と未来をつなぐ新しい舞台となりつつあります。棚田は、経済効率では計れない、別の物差し・別の生き方を示してくれます。その中には再生の知恵がたくさんあるような気がします。

棚田ネットワークってどんなNPOなの？

活動原理

わたしたち棚田ネットワークは、
棚田地域および保全に携わる人々の“思い”と
棚田に関心を持つ都市住民の様々な“思い”をつなぐ
“きっかけ”や“場”を創出し、
そこから生まれるアクションを育て、サポートしていく
『棚田の応援団』です。

“棚田と棚田”“棚田とひと”“ひととひと”をつなぎ、サポートする中間支援組織的NPO団体です。

棚田ネットワーク6つのアクション

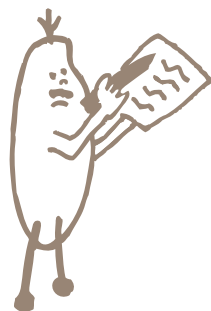


棚田地域と都市部の人々の「思い」をつなぎ
そこから生まれる様々なアクションを育て、サポートしていく

記録 する

現地訪問・聞き取り調査
生き物調査

棚田情報の整理・データベース化



全国の棚田地域を訪問して、現状を確認したり、保存会や地域で活動されている方々への聞き取り等を通して、棚田を取り巻く環境を把握します。そして、調べた情報は整理し、公開していきます。必要に応じて更新を行い、棚田保全・支援活動のための基本データとしています。



聞き取り調査の様子



聞き取り調査の様子

棚田調査プロジェクト

栃木県茂木町「たんぼの生き物調査プロジェクト」

伝える

会報誌「棚田に吹く風」の発行
Web サイトでの情報発信
印刷物での広報・情報発信
イベントへの出展



Facebook



ブログ

会報誌や各種印刷物の発行、Webサイト、ブログ、セミナー・シンポジウム・自主イベントの企画・実施、他団体イベントへの出展などを通して、棚田情報を広く発信。棚田の現状を正しく伝えるとともに、棚田をより魅力的に感じてもらうための普及・啓発活動に取り組んでいます。



ブログ「棚田に吹く風」

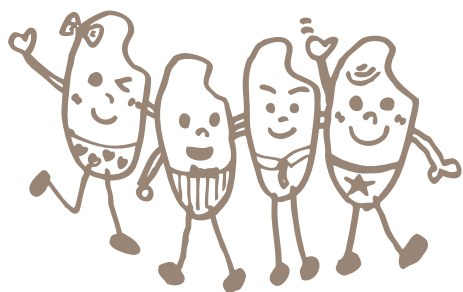


エコプロダクツへの出展

会報誌『棚田に吹く風』、情報誌「棚田のまもりびと」
Webサイトでの情報発信、ブログ版『棚田に吹く風』
twitter、FacebookなどSNSでの発信・交流
棚田フェスティバルの開催
エコプロダクツ展など展示会への出展

交わる

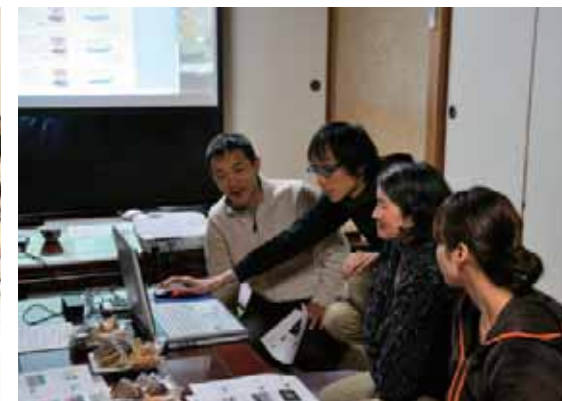
棚田保全団体や NPO・企業・学生、
その他関連団体との交流・協働



棚田保全団体、その他関連団体（NPO・企業・大学〔学生〕など）との積極的な交流、協働を通して、棚田保全や地域の活性化などのプロジェクトを立ち上げたり、ワークショップを実施したり…。さまざまな可能性を探っています。



棚田保存団体の交流・研修会



情報発信ワークショップ

棚田保全団体交流・勉強会
明治大学ボランティア体験プログラム
情報発信ワークショップ

場をつくる

「棚田フェスティバル」の開催
イベント・セミナーの開催
体験プログラムの企画・実施



自主企画イベント・セミナー、各種体験イベントなど、を企画・実施し、会員や非会員問わず、幅広く棚田への関わり方を提案したり、体験プログラムを提供。棚田と人、人と人がつながる場をつくります。



静岡県伊豆の石部棚田での体験



栃木県茂木地区での体験イベント

東京棚田フェスティバルの開催

棚田での田植え体験・稲刈りなど作業体験

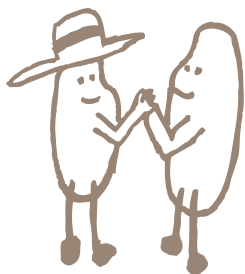
・栃木県茂木町田植え・稲刈り体験

・静岡県松崎町石部棚田「昔ながらのお米づくり体験」
さえずり館でのセミナー開催 など



地域間（保存会間）のネットワーキング、オーナー制度や体験プログラムなどを実施している棚田地域の紹介、企業のCSR活動のサポート、棚田米の販売支援など、さまざまな人と人、団体と団体をつなぎ、そして、棚田保全へとつなげていきます。

棚田保全団体間の連携支援
オーナー制・体験プログラムの紹介
企業のCSR活動のサポート
棚田米の販売支援



アストラゼネカCSRサポート



オーナー制度紹介サイト『棚田百貨堂』

棚田応援米プロジェクト
CSR活動サポート

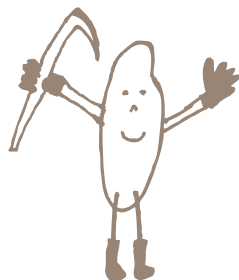
棚田オーナー制度紹介サイト『棚田百貨堂』



棚田応援米マーク

手伝う

耕作支援（農作業支援）
棚田保全現地活動
情報発信支援 など



耕作放棄地の復田、耕作維持のための農作業支援、生態系保全のためのビオトープづくりなど、現場での実践活動を行ったり、現地の情報発信のサポートなどを行っています。



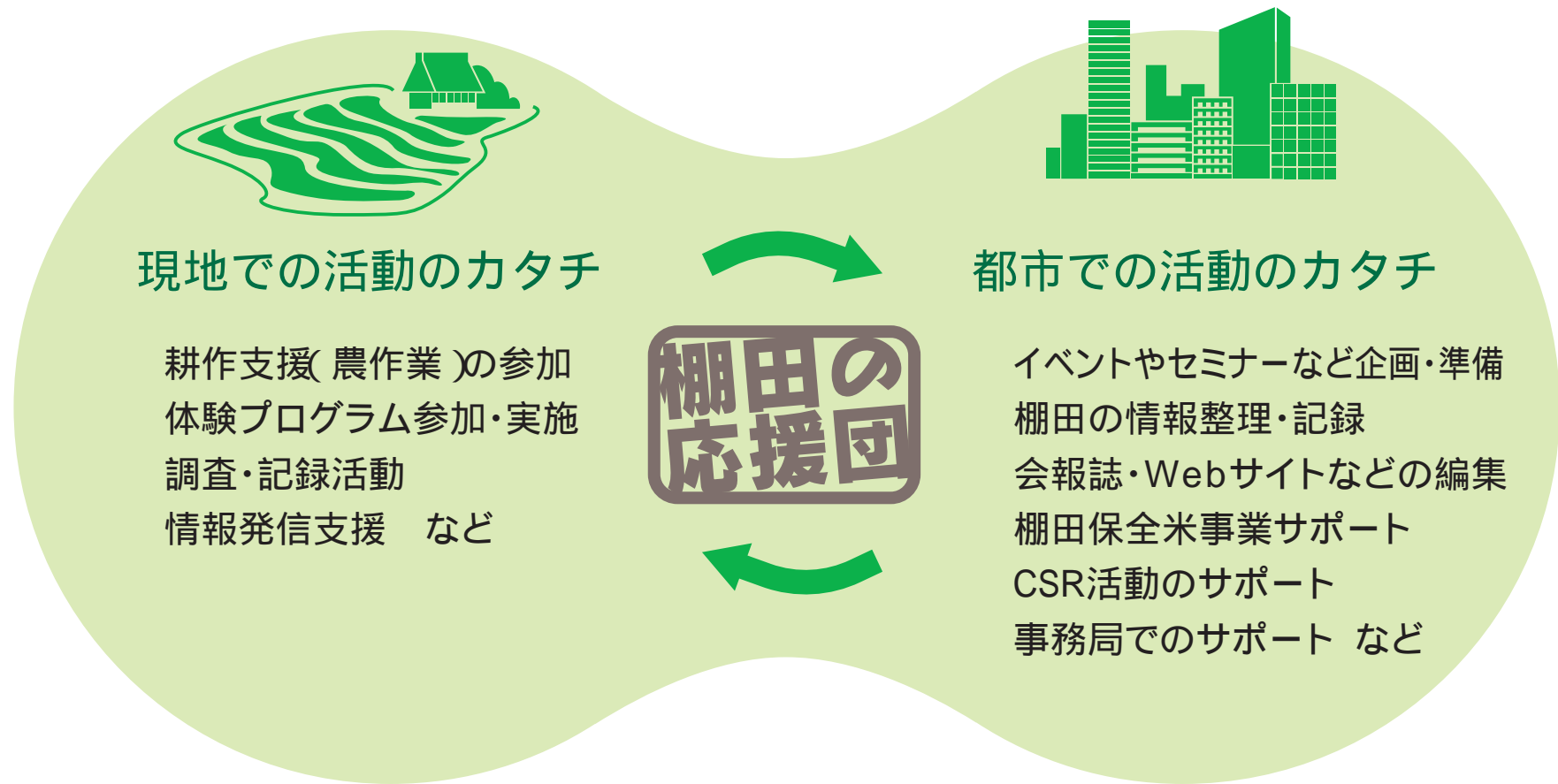
岐阜県恵那市ビオトープ



佐渡島での復田作業ボランティア

岐阜県恵那市「棚田ビオトーププロジェクト」
新潟県佐渡市「トキの餌場づくりの復田プロジェクト」
静岡県松崎町(伊豆)「農作業支援・情報発信支援」

棚田ネットワークでの《活動のカタチ》



現地へ訪問してお手伝いをするに加えて、棚田、そして現地の人たちを支えるために、地域の情報を発信したり、イベントを企画したり、またそんな人々を裏方としてサポートする役目だったり…。「現地で」「都市で」その《活動のカタチ》はさまざまです。もちろんイベントなどに参加するだけでも大歓迎！ まずは気軽に始めてみませんか？

佐渡プロジェクトとは？

毎年7月の海の日^①の3連休に、月布施地区・岩首地区と共同で行う「ボランティアツアー」で、今年で12年目向かえる。

目的

トキの自然放鳥を見据えての餌場となる棚田をビオトープとして復田、及び整備を行う。主に佐渡市月布施地区の地元農家と一緒に作業、岩首地区の「岩首談義所」で交流イベントを通じて、都市住民に佐渡の棚田の現状と魅力を伝える。

佐渡プロジェクトの経緯

- 1999年6月 最初の佐渡訪問(E C H I G O 棚田サポーターの活動に参加)
- 2003年2月 野浦での新潟県の交流企画に参加
- 7月 第1回佐渡ボランティアツアー
(初めて復田・ピオトープ造成作業に参加)
- 2004年7月 第2回佐渡ボランティアツアー
- 2005年7月 第3回佐渡ボランティアツアー
初めて岩首地区を訪問(あけぼの荘宿泊)
- 2006年7月 第4回佐渡ボランティアツアー
- 2007年7月 第5回佐渡ボランティアツアー
- 2008年7月 第6回佐渡ボランティアツアー (岩首談義所宿泊)
- 2009年8月 第7回佐渡ボランティアツアー 公募せず小規模に実施
- 2010年7月 第8回佐渡ボランティアツアー
- 2011年7月 第9回佐渡ボランティアツアー (棚トレ2011)
- 2012年7月 第10回佐渡ボランティアツアー (棚トレ2012)
- 2011年7月 第11回佐渡ボランティアツアー

トキ生息環境整備地域活動助成金





棚田ネット

コーディネーター

里地ネットワーク
佐渡駐在員
中島明夫氏

岩首地区
大石惣一郎氏

月布施地区
三浦正道氏

宿泊・交流会

現地作業

毎年3反程度のビオトープ整備 15名程度の参加



月布施地区のトキの餌場としての ビオトープ整備作業

左上：2004年

右上：2007年

左下：2008年



岩首地区の棚田と岩首談義所

左上：廃校を利用した交流施設「岩首談議所」

右上：岩首棚田

左下：2011年の談議所での交流会

近々開催予定のイベント

「佐渡・棚田ツアー」

開催日 平成26年7月19日(土)~21日(月・祝)
場 所 新潟県佐渡市岩首棚田 他
佐渡両津港集合・解散
宿 泊 岩首談義所(廃校になった小学校を利用した施設です)
参加費 15000円

佐渡の棚田でトキの餌場となるビオトープや竹林の整備を予定しています。世界農業遺産に選定された棚田や里山を満喫し、夜は地元の農家の方たちとの交流も行ないます。島内観光のおまけもあります。お一人での参加はもちろん、どなたでも参加できます。

「昔ながらのお米づくり体験2014」 第5回 棚田の草刈り・草取り

開催日 平成26年8月下旬
場 所 静岡県松崎町石部棚田 現地集合・現地解散
参加費 500円

7月初旬に1回目の草刈り・草取りを行いました。8月は2回目の草刈り・草取り。穂を実らせ始めた稲がしっかりと育つように、畦の草刈りと田んぼの中の草取りを行います。棚田の散策なども行う予定です。

日程・詳細は7月中旬頃より、棚田ネットワークホームページにてご確認ください。